



PLATINUM

プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー 2025 Q1 報告書 要旨 〈2025年1~3月期〉

日本.....
日本の宝飾品小売販売は前年比 0.3%増の微増ながら、15 四半期連続の成長を記録。プラチナ・ジュエリーの数量ベースの売上は 1%増で 6 四半期連続の成長を達成し、市場全体を上回った。金価格の急騰が金からプラチナへの継続的なシフトを促進している。

中国.....
中国宝飾品市場の第 1 四半期は、金とダイヤモンド事業が不振を続ける中で苦戦を強いられた。しかしプラチナ・ジュエリーは好調で、卸業者の新規ショールーム急増の後押しもあり、第 1 四半期の製造量は前年比 50%増と大幅な増加を記録した。パートナー社の小売販売も前年比 16%増加した。しかし小売市場の完全な回復には遅れが見込まれる。

アメリカ.....
アメリカの消費者によるジュエリー購入個数は減少しているものの、高価格帯を好む傾向が強まっている。PGI のパートナー社では、プラチナ・ジュエリー販売個数は前年比 19%増を見せた。一部の小売業者がホワイトゴールドの在庫をプラチナへ転換し始めたことから、プラチナへのシフトは依然続いている。

インド.....
インドでは金価格の高止まりと 3 月の会計年度末が相まって、第 1 四半期の販売数量と店舗への来客数は低迷した。ただし価格の上昇は価値の成長をもたらし、PGI の主要パートナーは前年比平均 7%の成長率を報告した。

またアラブ首長国連邦(UAE)では、強力な販売網を持つ小売パートナー3 社がプラチナ・ラブバンドのマーケティングプログラムを実施し、計 6 店舗を新規出店した。GCC 湾岸諸国でプラチナは 136 店舗(うち UAE 国内 101 店舗)の販売網を構築し、第 1 四半期の小売販売は 25%増加した。

「プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー(PJBR)」は、PGI が活動拠点を置く主要 4 か国(日本、中国、アメリカ、インド)を中心に、独立調査機関による宝飾用プラチナ需要、小売販売、業界トレンドの調査結果を、PGI が年次報告書として編纂しているものです。

当報告書の詳細な内容やデータ等は、下記 PGI 本部サイト(英語)からダウンロードいただけます。
(要登録) <https://platinumguild.com/>